埼高教友の会主催

連続講座①

## **加斯斯斯**

日時:2022年2月15日(火)

13:00受付 13:30~15:00

会場:埼玉教育会館104室(またはZOOM参加)

講師:二瓶省三さん

地学団体研究会会員(埼玉支部所属)在籍職場(岩槻商、大宮南高、岩槻高)

かつて教員時代に授業で、『原発はトイレのないマンションだ』と話していました。現在も原子力発電所では、放射性 廃棄物が発生しています。100Kwの沸騰水型原発が1年間稼働すると約60 t の使用済み核燃料が発生します。

国は『核のゴミ』の最終処分方法として、地層処分を行うことを決定しました。地下300mより深い場所に東京ドーム約100個分の穴を掘り、そこに高レベル放射性廃棄物を埋める。その候補地として、北海道寿都町・神恵内村の文献調査が始まりました。高レベル放射性廃棄物の保管には10万年必要とされています。火山噴火・大地震が頻繁に発生する変動帯に属する日本列島で地層処分は可能なのでしょうか。みなさんと考えたいと思います。

## 寿都町での「地下施設」予想図



- ●NUMO計画の 標準的処分施設
- ②地下300m (深くても500m)
- ③広さ6~10km (東京ドーム200個分)
- **⑤10万年間**安全に 保管する必要
- ⇒このような地下 巨大施設建設は経 験ない

|参加方法||※参加される方は、氏名、参加形態、電話番号をお知らせ下さい。

(1) 会場参加: <u>2月12日(土)までに</u>、電話又はFAXで申し込みください。 なお、当日参加もOKです。

(2) ZOOM参加:下記のメールへ申し込みください。

メールで、2週間前(2/1)と2日前(2/13)に、視聴URLと

IDとパスコードをお送りします。

連絡先: 武田 (電話) 090-4816-3453 (FAX) 0480-31-6993

(メール) toztakeda@gmail.com

申し込み用紙(このままFAXしてください)FAX:0480-31-6993

## 氏名 参加形態 (○で囲って下さい) 電話 メールアドレス (ZOOMの場合必須) 会場参加 ZOOM参加